

長崎市被爆75周年記念事業

レクイエム・プロジェクト長崎2020

～被爆75年目の祈り～ 各被災地からのソリストを迎えて



主 催：レクイエム・プロジェクト長崎実行委員会、レクイエム・プロジェクト長崎合唱団、レクイエム・プロジェクト実行委員会
協 賛：長崎市(被爆75周年記念事業)
特別協賛：(株)ケー・エフ・シー
助 成：連合長崎
協 力：カトリック浦上教会、ページワンプランニング(株)、(株)河合楽器製作所 長崎店、和田 忠(グラフィックデザイン)

2020年 10 / 4 sun

午後2時30分開演(午後1時30分開場)

会 場：浦上天主堂



長崎市長メッセージ

この度、「長崎市被爆75周年記念事業」として、「レクイエム・プロジェクト長崎2020」の公演が開催されますことを心からお喜び申し上げます。

被爆地長崎、広島をはじめ、阪神淡路大震災や東日本大震災などで大きな被害を受けた地域で、犠牲者への追悼、平和への願い、希望あふれる未来への思いを共有し伝えるため、「レクイエム・プロジェクト」として合唱・演奏活動に取り組まれておりますことに心から敬意を表します。

本公演は、被爆地長崎の象徴の一つである浦上天主堂において、長崎市民をはじめとする合唱団の方々が平和への願い、希望溢れる未来への思いを込めて歌う、大変意義深いものであると考えております。

新型コロナウイルス感染症の収束見通しが立たない厳しい状況ですが、このような状況だからこそ、皆様が心をひとつにして、平和について改めてお考えいただける機会となりますことを願っています。

ご出演の皆様方におかれましては、日頃の研鑽の成果を存分に発揮され、素晴らしい合唱・演奏をご披露いただきますことをご期待申し上げますとともに、今後とも、本市の芸術文化の振興と平和な世界の実現に向けたメッセージの発信にご協力くださいますようお願いいたします。

最後に、本公演のご成功を祈念いたしますとともに、関係者の皆様方の今後益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。

長崎市長 田上富久

ごあいさつ

本日は、ご来場いただき誠に有難うございます。

当初5月17日に開催を予定しておりました長崎市被爆75周年記念事業「レクイエム・プロジェクト長崎2020」コンサートは、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言を受け、苦渋の決断ではございましたが、コンサート開催を延期とし、合唱団の活動も3月から休止しておりました。

今年は被爆75年。新型コロナ感染拡大により、音楽による追悼の思い、平和への願いを発信する場が失われるとしたら、これほど残念なことはないと思いつつ過ごしておりました。

状況の推移とともに、6月下旬から長崎の合唱団は参加可能なメンバーによる活動を再開し、この日に向けて練習して参りましたが、3ヶ月におよぶ活動休止の様々な影響は計り知れません。

この度、熟慮を重ね編成なども変更し、新型コロナ感染拡大により失われた「希望と日常を取り戻すために」、感染予防の対策に充分配慮して、本日実施致します。

練習再開に関しましては感染予防の対策などに充分配慮し、国、長崎県および長崎市そして会場の指針を踏まえながら、より厳格なガイドラインを策定して実施しております。コンサートにおきましても、同様にマスク、必要に応じてフェイスシールドや手袋の着用、アルコールによる手指の消毒、体温計測、連絡先の記入などのほか、間隔を空け飛沫飛散に配慮した演奏者や客席の配置など、出演者はもちろん、スタッフ、ご来場の方々すべてへの感染防止策を徹底致します。ご理解、ご協力のほど何卒よろしくお願い致します。

演奏に際し、異例ではございますが、合唱団は全員マスクを着用し、ご来場のお客様に背を向け、祭壇に向かって歌います。これは飛沫の飛散を極力少なくし、不安を軽減するための措置としてご理解ください。またお客様から一番遠い祭壇上およびその下では、演奏上マスク着用が不可能なフルートを除き、指揮者・声楽ソリスト・チェリスト・ピアニストすべてがマスクを着用し、演奏致します。

演奏中は空調を入れた上で、開放可能な窓や扉は常時すべて開放して演奏し、通常よりも休憩回数を増やしております。

実現に際し、お力添えをいただいた浦上天主堂の関係者の皆様や、関係者の皆様に、心から御礼申し上げます。本日は、全国に向けてインターネット(YouTube)による同時配信も行います。

レクイエム・プロジェクト実行委員会

代表：上田 益 副代表：高田 薫

レクイエム・プロジェクト長崎実行委員

実行委員長：河野英雄

実行委員：片町修一、大岩しのぶ、江頭麻里子
古川直子、森山理保子

新型コロナ完成予防に配慮し、窓を開放し常時換気を行いながら、休憩を2回挟んでの演奏となります。

* 作曲はすべて上田益で、全音楽譜出版社から刊行されています。

第1部

指揮：上田 益、ピアノ：ゲイル徳子

① アヴェ・マリア ～母に寄す～

Ave Maria, gratia plena,
Dominus tecum,
benedicta tu in mulieribus,
et benedictus fructus
ventris tui Jesus.
Sancta Maria, mater Dei,
ora pro nobis peccatoribus,
nunc, et in hora mortis nostrae.
Amen.

おめでとう、マリア、恵みに満ちた方、
主はあなたとともにおられます。
あなたは女性たちの中で、祝福された方、
そしてあなたのお腹の子、
イエスも祝福されています。
聖なるマリアよ、神の母よ、
罪人である私たちのために、お祈りください。
今も、私たちの死の時も。
アーメン。

② 混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」から 詩：上田由美子

3. 海神に守られて

遥かな涯^{はて}から聞こえてくる
わが子^こを呼ぶ母^{はは}の声が
海^{うみ}なりを振りほどいて
風^{かぜ}になって吹いておいで
雨^{あめ}になって降りておいで
この母^{はは}のもとへ帰^{かえ}っておいで

幾^{いく}たび季節^{きせつ}がめぐってきても
幾^{いく}多^たの苦^{くるしみ}しみを海^{うみ}に溶^とかしても

遥かな涯^{はて}から聞こえてくる
わが子^こを呼ぶ母^{はは}の声が
絆^{きずな}がちぎれて消^きえた子^こよ
水平^{すいへい}線の青^{あお}の中^{なか}へ
凍^{こお}ついた海^{うみ}の底^{そこ}から
漣^{さざなみ}を分^わけて帰^{かえ}っておいで

夕^{ゆふ}日に吸^すい込まれながらも
母^{はは}と子^この呼^よび合^あう声^{こゑ}が
波^{なみ}間^まをさ迷^{まよ}い聞こえてくる
海^{うみ}神^{かみ}に守^{まも}られながら
闇^{やみ}夜^よをたぐり寄^よせながら
光^{ひかり}の先^{さき}には 幼^{こども}子がいて

4. 天と地と海と

～祈りのラ・フォルテ～

万人^{ばんにん}の心^{こゝろ}に万^{ばん}の景^{けい}色^{しき}の海^{うみ}がある
広^{ひろ}い海^{うみ}原^{はら}のどこからも
若^{わか}き兵^{へい}士^しの命^{いのち}の断^つ片^{ぺん}が
海^{うみ}鳴^なりの中^{なか}で響^{ひび}き合^あう
遥^{はるか}か海^{うみ}の果^はから
日^ひが昇^あり日^ひが沈^{しず}む時^{とき}
人^{ひと}が生ま^うまれ人^{ひと}が死^しす
海^{うみ}は幾^{いく}多^たの骸^{むくろ}を深^{ふか}々と抱^{かか}いて
祈^{いのち}りの詩^{うた}を海^{うみ}の果^はまで広^{ひろ}げていく

万人^{ばんにん}の心^{こゝろ}に万^{ばん}の景^{けい}色^{しき}の海^{うみ}がある
あな^{あな}たの嘆^{なげ}きを
私^{わたし}の嘆^{なげ}きを
た^たとえ戦^{いくさ}いに敗^まれよう
森^{もり}羅^ら万^{ばん}象^{しやう}祈^{いのち}りの詩^{うた}を
広^{ひろ}い海^{うみ}原^{はら}に轟^{とど}かす
風^{かぜ}が波^{なみ}を切^きりながら
そ^その声^{こゑ}は一^{ひと}つにな^なって
天^{あま}空^{そら}へと吸^すい込ま^こまれていく

③ スターバト・マーテル ～悲しみの聖母～より

歌詞対訳

1. Stabat Mater dolorosa

母は悲しみに暮れて立っていた
十字架の傍で、涙を流し
わが子が(十字架に)架けられている間。

母の涙は 夜空に広がり
星となって 輝いています。

日本語詩：上田 益
ラテン語訳 REGINA J JUNO

2. Cujus animam gementem

苦悩し、憂い、悲しむ
その人の魂を
剣が貫き通した。

6. Cum Vitam sentio

いのちを感じる時
いのちを産み出した母の偉大さを思います。

3. Benignitatem matris recordaris ?

母の優しさを覚えていますか?
母の温もりを覚えていますか?

いのち(命)が失われる時
いのちを産み出した母の悲しさを思います。

あなたのそばで、
いつも母はあなたを見守っています。

神から授かったかけがえない
大切ないのち
いのちが受け継がれ、輝き続けますように。

母の悲しみを知っていますか?
母の喜びを知っていますか?

日本語詩：上田 益
ラテン語訳 REGINA J JUNO

9. Quando corpus morietur

肉体が死んでしまっても
魂には楽園の栄光が
与えられますように。

10. Precor ut homines beati sint

人々が幸せでありますように。
人々が希望を持てますように。
人々が平和でありますように。
楽園の栄光を。
アーメン

日本語詩：上田 益
ラテン語訳 REGINA J JUNO

～休憩 15分～

④ レクイエム ～あの日を、あなたを忘れない～

1. Requiem aeternam
(レクイエム・エテルナム)

↓永遠の安息を 彼らにお与え下さい、
主よ。絶えざる光が 彼らを照らしますように。
神よ、シオンでは賛歌があなたにふさわしく、
エルサレムではあなたへの誓いが果たされます。

私の祈りを聞いて下さい。
肉なるものはみな あなたのもとに来ます。
絶えざる光が 彼らを照らしますように。
永遠の安息を 彼らにお与え下さい、主よ。

2. Kyrie
(キリエ)

↓主よ、憐れみたまえ
キリストよ 憐れみたまえ
主よ、憐れみたまえ

3. Dies irae
(怒りの日)

↓怒りの日、その日は。
世のすべては灰に帰る、
ダヴィドとシビラの証しの通りに。

その恐しさはいかなるものであろうか、
審判者が来て
厳しく尋問される。

4. Occursus et discessio
(出会いと別れ)

↓出会いと別れ それは流れ星のようだ
心の中でいつまでもいつまでも美しく輝いている
あなたを失ってから ずいぶん時間が経ちました

元気ですか? 寒くないですか? 私が見えますか?
私はいつも あなたの思い出を 大切にしています

- | | | |
|--|---|---|
| 5. Lacrimosa
(ラクリモーザ～涙の日～) | ↓涙の日 その日は
罪ある者が裁きを受けるために
灰の中からよみがえる日です。
神よ、この者をお許してください。 | 慈悲深き主、イエスよ
彼らに安息をお与えください。
アーメン。 |
| <hr/> | | |
| 6. Sanctus
(サンクトゥス) | ↓聖なるかな 聖なるかな 聖なるかな
万軍の神なる主よ。 | 天と地は、あなたの栄光で満ちています。
いと高きところに、オザンナ。 |
| <hr/> | | |
| 7. Non oblivisco dolorem
iste die
(あの日の悲しみを忘れない) | ↓涙の数だけ新しい星が生まれる
涙の意味を忘れない
あの日の悲しみを忘れない | 聖なるかな 聖なるかな
永遠の光で 彼らを照らして下さい |
| <hr/> | | |
| 8. Agnus Dei
(アニュス・デイ) | ↓神の子羊、世の罪を除きたもう主よ
彼らに安息を与えたまえ。
神の子羊、世の罪を除きたもう主よ
彼らに 永遠の安息を与えたまえ。
主よ、永遠の光が彼らを照らしますように、
あなたの聖人たちとともに 永遠に | 慈悲深き 主よ
主よ 永遠の安息をかれらに与えたまえ
絶えざる光が 彼らを照らしますように。
あなたの聖人たちとともに 永遠に
慈悲深き 主よ |
| <hr/> | | |
| 9. Lux procul
(光の彼方へ) | ↓光 光 光の彼方へ
光 光 きよらかな光 やさしさ・・・
未来が輝いている 光よ永遠に | 苦悩 苦悩を乗り越えて
光 光 光の彼方へ |
| <hr/> | | |
| 10. Ad futurum movere
(未来に向かって) | ↓光、光 夢に向かって 光、光 未来に向かって
光よ永遠に、光よ永遠に | 聖なるかな 未来 聖なるかな 夢
希望を捨てないで欲しい夢をあきらめないで欲しい |

歌詞：上田 益(4.7.9.10)、典礼文(1,2,3,5,6,8)

上田 益の歌詞は、マリボンヌ岡本様によりラテン語訳されています。

Salve Regina ～サルヴェ・レジーナ 作曲:上田 益

Salve, Regina, mater misericordiae. Vita, dulcedo, et spes nostra, salve. Ad te clamamus, exsules, filii Hevae. Ad te suspiramus, gementes et flentes in hac lacrimarum valle.	幸いなるかな 女王様、あわれみ深き母、 いのち、喜び、私たちの希望、幸いなるかな。 放浪の旅路から あなたに叫ぶエヴァの子。 嘆き、泣きながらも 涙の谷にあなたを慕う
Eja ergo, Advocata nostra, illos tuos misericordes oculos ad nos converte Et Jesum, benedictum fructum ventris tui, nobis post hoc exsilium ostende. O clemens: O pia: O dulcis Virgo Maria.	ああそれゆえに、我らのためにとりなすかた 憐れみの目を我らに注ぎ。 尊いあなたに宿された御子イエスを 流浪の果てに示し給え おお 慈悲深い、優しい、親愛なる乙女 マリア

レクイエム・プロジェクト長崎合唱団 (2012年9月活動開始)

- 指導：志岐光昭、大岩しのぶ ピアニスト：ゲイル徳子、吉田真深

ソ プ ラ ノ 安達百子、池田成子、井出尾文子、江頭麻里子、金沢伊都子、島田淑子、須永盟子、高橋三保子、竹下知子、田中昌子
 出口蓉子、土肥由紀子、中田雅子、濱岡まゆみ、浜口美紀、平井久美子、藤島十代香、古川直子、松本由美子、溝江美幸
 本村絹代、森山理保子、山川加津枝、山田眞世、渡辺真理子、吉田明子、吉田眞弓

ア ル ト 石川滋子、犬塚直美、後田弘美、内山美土里、浦方坦子、江添郷子、大岩しのぶ、北野恵子、小森厚子、佐藤寿美子
 實藤芙美子、島 眞美子、清水アツ子、白濱多香子、陳林 善、菅 緑、中村まゆみ、浜辺恵子、林 美智恵、久松紘子
 姫野みどり、藤中百合枝、松岡眞弓、松本新子、水野洋子、山下ひとみ

テ ノ ー ル 片町修一、手島孝治

バ ス 相山宏文、浦方久隆、瀧下 満、中元英貴、松島孝郎

女声合唱団JOY

- 指導：志岐光昭 ピアニスト：ゲイル紀子

プロフィール：2017年に結成し活動を始める。初ステージは第44回長崎県お母さんコーラス大会。その後合唱祭、ブリックホールラウンジ
 コンサート等活動の輪を広げている。月5～6回の練習を通して これからも更に様々な音楽を楽しみながら挑戦してまいります。

ソ プ ラ ノ 佐藤眞美、木戸郁子、下枝精子、田中眞紀

ア ル ト 波田由美子、桐 美江子、西山りょう子、山崎佐江子

レクイエム・プロジェクト 神戸いのりとき合唱団有志 (2008年7月活動開始)

- 指導：緋田芳江、北爪おかり、栗木充代、眞木喜規 ピアニスト：林 葉子、陶山薫子、河村泰子

ソ プ ラ ノ 木戸登紀子、熊谷厚子、高田裕子、山崎妙子

ア ル ト 高田万里、中津智子

テ ノ ー ル 白川国宏

バ ス 岡本精二、林 康文

レクイエム・プロジェクト 東京いのりとき合唱団有志 (2010年4月活動開始)

- 指導：本宮廉子、横町あゆみ、鏡 貴之、大塚雅仁 ピアニスト：倉片 明、箭野純子

ソ プ ラ ノ 石井由美子、川崎洋子、高田 薫、門間早百合、荒船禎子

ア ル ト 島田眞美

テ ノ ー ル 辻 直浩

バ ス 石井洋一、伊藤俊介

レクイエム・プロジェクト 広島 合唱団有志 (2013年2月活動開始)

- 指導：佐伯康則 ヴォイストレーナー：大島久美子 ピアノ：大下枝里子、鎌田章子

ソ プ ラ ノ 清老敏子、花田啓子、山下順子

ア ル ト 伊藤孝子

テ ノ ー ル 松村拓典、吉川 恵

バ ス 佐伯康則

上田 益 (うへだ すずむ) 作曲、指揮



京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980 年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。クラシック音楽の作品のほか、長野オリンピック・公式楽曲「WINTER FLAME」の作曲や神戸ルミナリエの音楽、「1 リットルの涙」「黒革の手帖」などのテレビドラマ音楽、NHK の番組音楽などを多数手がける。阪神・淡路大震災から 15 年となる 2010 年に向け、2008 年より追悼と希望の合唱プロジェクト「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施。被災者自らが合唱団員として参加するその活動は全国 10 箇所に広がり、現在もその活動を神戸・東京・仙台など、全国の 7 つの地域で継続して行っている。合唱作品も多く、全音楽譜出版社、カワイ出版から合計 21 冊の楽譜が出版されている。

また海外でもレクイエム・プロジェクトのコンサートが行われ、2012 年にプラハ(ドヴォルザーク・ホール)、2014 年にはウィーンの聖シュテファン大聖堂主催公式グランドコンサートにおいて「レクイエム～あの日を、あなたを忘れない～」などを演奏。10 分以上のスタンディング・オベーションが続き、教会でのコンサートとしては異例の反響となった。2016 年 9 月には、バチカン教皇庁の特別な許可を得て、復興祈念・平和への祈りを目的としたレクイエム・プロジェクト「バチカン・イタリア特別公演」を実施。サン・ピエトロ大聖堂、システリーナ礼拝堂(以上バチカン)、聖フランチェスコ聖堂(アッシジ)、サンタ・トリニータ教会(フィレンツェ)で、国内各被災地からの合唱団有志と共に演奏を行い、大成功を収めた。またこれら公演に際し、新作「ミサ・プレヴィス～平安への祈り～」(全音楽譜出版社)を、フランシスコ教皇へ献呈する栄誉をバチカン教皇庁より与えられた。2019 年 10 月にはポーランド公演を実施し、シフィドニツァ、クラコフ、ワルシャワ各地で好評を博す。

志岐光昭 (しき みつあき) 指揮



京都市立芸術大学音楽学部卒業、トロンボーン専攻。指揮を石橋義也氏に師事。元長崎県吹奏楽連盟長崎支部長。長崎県オペラ協会の歌劇「蝶々夫人」第 1 回公演の副指揮者を務めた。ジュニアオーケストラながさき団長・指揮者、女声合唱団 JOY 指揮者、「平和コンサート in なごよ」ジュネス弦楽アンサンブル指揮者、レクイエム・プロジェクト長崎合唱団指導スタッフ。

本宮 麻子 (もとみや きよこ) ソプラノ



日本大学芸術学部音楽学科卒業。同大学院終了。フランスにて夏期国際アカデミーを受講。ヘンデル「メサイア」、バッハ「マタイ受難曲」、「ヨハネ受難曲」、ハイドン「ネルソン・ミサ」、モーツァルト「ハ短調ミサ」、「レクイエム」、プーランク「グロリア」等にソリストとして出演するほか、バロック作品、フランス歌曲、日本歌曲を中心に演奏活動を行う。合唱指揮、ヴォイストレーナーとしても活動。2009 年「追悼コンサートいのりのとき」(神戸)における上田益「レクイエム」初演時より、各地の演奏に参加。2012 年プラハでのレコーディングおよびコンサート、2014 年のウィーン公演のソリストを務める。東京いのりのとき合唱団指導メンバー、アンサンブル・マルモア、モーツァルト・アカデミー・トウキョウ、ヘンデル・フェスティバル・ジャパン室内合唱団メンバー。2019 年 10 月、「レクイエム・プロジェクト in ポーランド～平和への祈り～」にソリストとして参加。

小野 綾子 (おの あやこ) ソプラノ



仙台市出身。宮城学院女子大学音楽科声楽専攻を経て、ミラノ市立音楽院・古楽科声楽専攻・修士課程を最高点にて首席で卒業。ヴィンチ国際バロックコンクール、ソロ・アンサンブル部門・共に第 1 位。ミラノ国際博覧会、芸術音楽祭、ローマ・バロックフェスティバル、またミラノ大聖堂等、イタリア各地で演奏会に出演。その他、聖ニコラ大聖堂(スイス)の伝統的なパイプオルガンを使用したレコーディングに参加。またポーランド・レギョーノボ・バロックオーケストラと共演するなどヨーロッパ各地でソリストを務める。国内ではヘンデル《メサイア》、ベートーヴェン《交響曲第九番》等で仙台フィルハーモニー管弦楽団と共演。これまでに声楽を布田庸子、辻裕久、ロベルト・バルコーニ、室内楽をなかにしあかね、ロレンツォ・ギエルミ、マラー・ガラッソ各氏に師事。ヘンデル・フェスティバル・ジャパン室内合唱団員。古楽アンサンブル「il Merlo」メンバー。 ホームページ: <https://ayakonosoprano.com>

栗木 充代 (くりき みつよ) アルト



京都市立芸術大学音楽学部卒業、同大学院音楽研究科修了。兵庫県独唱独奏コンクール 1 位、友愛ドイツ歌曲コンクール 3 位、日仏声楽コンクールにて奨励賞、フランス音楽コンクールにてフランス総領事賞受賞。ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」をはじめ、様々な宗教曲のアルトソリストとして出演。神戸ルミナリエの会場演出音楽に声楽アンサンブルとして録音に参加。CD「日本歌曲全集」の収録に参加し、中田喜直の歌曲を収録。2016 年よりピアニスト益子明美氏との歌曲による連続リサイタルを開催。コロナ禍にある今年初のオンライン配信も予定。神戸音楽家協会、神戸フォーレ協会、ひょうご日本歌曲の会、神戸波の会、歌曲研究会ソワレの会、各会員。神戸いのりのとき合唱団、あじさい混声コーラス、すずらんコーラス等で、合唱指導、ヴォイストレーナーを務める。

八川浩子 (やがわ ひろこ) アルト



広島市出身。エリザベト音楽大学宗教音楽学科宗教音楽コース卒業。同大学大学院音楽研究科宗教音楽専攻修士課程修了。声楽を益田遥、故鈴木仁各氏に師事。在学中に、定期演奏会、チャリティークリスマスコンサート、卒業演奏会、修了演奏会に出演。ヘンデル『メサイア』、ハイドン『ネルソンミサ』、ベートーヴェン『荘厳ミサ』『ミサ曲 八長調』、モーツァルト『レクイエム』等のアルトソロを務める。東京バロック合唱団、ドイツフライブルク大聖堂少年合唱団の演奏会にアルトソリストとして出演。また、CD「近代唱歌集成聖歌の世界」(ビクターエンターテイメント)、「カルミナ・セークリ」に参加している。オペラでは、ひろしまオペラルネッサンス主催。プッチーニ『ジャンニ・スキッキ』ズィータ、ビゼー『カルメン』メルセデスで出演。現在、声楽アンサンブル「Voice=Specitive」メンバー。その他、各地で演奏活動をしながら後進の指導にあたっている。大阪在住。上田益氏作曲の神戸ルミナリエ2016会場音楽レコーディングメンバー。2019年10月、「レクイエム・プロジェクト in ポーランド〜平和への祈り〜」にソリストとして参加。

鏡 貴之 (かがみ たかゆき) ピアノ



岩手大学教育学部卒業。東京芸術大学大学院音楽研究科修士課程修了。声楽を佐々木まり子、佐々木正利、多田羅迪夫の各氏に師事。主にオラトリオ、宗教曲のソリストとして活動中。これまでにH・ヴィンシャーマン、H・M・シュナイト、鈴木雅明、W・D・マウラー等の著名な指揮者と共演して高い評価を得ている。東京藝術大学在学時、藝大合唱定期ではオーディションを通過しブルックナーの「テ・デウム」「ミサ曲第3番へ短調」にテノールソロとして出演する。第4回東京国際声楽コンクール第1位、並びに審査員特別賞、東京新聞賞受賞。盛岡バッハ・カンタータ・フェライン、日本声楽発声学会、各会員。東京バッハ合唱団、東京いのりのとき合唱団、各ヴォイストレーナー。バッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバー。

緋田吉也 (ひだ よしや) バス



大阪音楽大学声楽科卒業。声楽を川邊甲子郎、故浦山弘三、草野道廣、バロック声楽をマックス・ファン・エグモントの各氏に師事。バッハ・コレギウム・ジャパンの創設期のメンバーとして神戸松蔭女子学院大学チャペルで鈴木雅明氏の指導のもと宗教音楽を歌いつつ研鑽を積んだ。バッハ・コレギウム・ジャパンの国内外での演奏ツアー、CD録音等に参加。阪神淡路大震災が起こった1995年より18年の歳月をかけて行われた神戸松蔭女子学院大学チャペルでのJ.S.バッハ:教会カンタータ全曲録音では、合唱団員としてCD録音に参加するほか、同大の専任職員として全てのプロジェクトに立ち会い、演奏家、スタッフをサポートした。また、アンサンブル・ヴォックス・フマーナのメンバーとして1999年より20年にわたり上田益氏作曲の神戸ルミナリエ演出音楽の録音に参加している。現在は古楽を中心としたアンサンブル、ソリストとして演奏活動を行っている。

永田 明 (ながた あきら) フルート



フルート、ピアノを17才より始める。宮崎大学教育学部を経て京都市立芸術大学音楽学部入学。同大卒業後、九州交響楽団入団。オーケストラでの演奏のほか、ジュネス・ミュージカル・ジャパンオーケストラ(青少年音楽日本連合)、大阪フィルハーモニー交響楽団、韓国交響楽団、九州交響楽団等と協演、また、リサイタル、室内楽コンサートなど各地で開催。2018年、九州交響楽団を定年退団。現在、佐賀県立佐賀北高校芸術科非常勤講師、福岡、長崎、宮崎各フルートコンサートディレクター、合唱、吹奏楽、オーケストラのトレーナーとしても活躍している。

白水大地 (しろうず だいち) チェロ



フルート、ピアノを17才より始める。宮崎大学教育学部を経て京都市立芸術大学音楽学部入学。同大卒業後、九州交響楽団入団。オーケストラでの演奏のほか、ジュネス・ミュージカル・ジャパンオーケストラ(青少年音楽日本連合)、大阪フィルハーモニー交響楽団、韓国交響楽団、九州交響楽団等と協演、また、リサイタル、室内楽コンサートなど各地で開催。2018年、九州交響楽団を定年退団。現在、佐賀県立佐賀北高校芸術科非常勤講師、福岡、長崎、宮崎各フルートコンサートディレクター、合唱、吹奏楽、オーケストラのトレーナーとしても活躍している。

ゲイル徳子 (げいの のりこ) ピアノ



活水女子短期大学器楽専攻卒業。同学非常勤講師を経てメルボルン大学音楽科に編入学し同学を卒業。ピアノを大塚和子氏、アレクサンダー・セメツキー氏、室内楽及び伴奏法をマイケル・ハーヴェイ氏に師事。女声合唱組曲「金もくせい」小六禮次郎作曲、女声合唱とピアノのためのヘルソナ「西海の恋歌」湯山昭作曲、女声合唱とピアノのための組曲「水と影」小林秀雄作曲、混声合唱組曲「生きとし、生けるものへ」上田益作曲の初演ピアニストを務めた。その他歌曲や合唱の伴奏者として活動している。2012年よりレクイエム・プロジェクト長崎合唱団ピアニスト。

レクイエム・プロジェクトを応援しています。

大 伊 勢 宮

活動 10 年に向けて

レクイエム・プロジェクト長崎

合 唱 団 員 募 集 中 !!

2012年に活動を開始した長崎合唱団は、来年9月に活動10周年を迎えます。レクイエム・プロジェクトの中で担っているこの合唱団の役割は、今後も国内外でますます大切なようになっていきます。コンサートだけを目的とした一過性のものではなく、大切な命への思い、惨禍の犠牲となった方々への追悼、そして希望と平和への願いを歌に託し、思いを重ね合い、発信することを趣旨とする合唱活動です。

練 習：原則として月3回、土曜日または日曜日 午後1時30分～4時30分

練習会場：市民会館音楽室など

月 会 費：2,000円(2ヶ月毎に4,000円)

* 親子、ご夫婦での参加も大歓迎です。見学も随時受け付けています。

お問合せ、お申し込みは

電 話：090-2853-1515(長崎合唱団：片町)

メール：requiem@music.nifty.jp ファックス：03-6701-7174

* お名前、ご住所、連絡先電話番号、パートなどの必要事項を必ずご連絡ください。



技術の力で未来を支える



建設ファスニング技術を通じて道路・鉄道・建築耐震などの安全対策に注力し、社会の発展と環境づくりに貢献します。

GBRC 性能証明 第 01-03 号 改 2

ハイブリット 耐震補強工法

本工法は、工事中の騒音や振動、粉塵を軽減できる特長を生かしながら、病院や学校あるいは事務所建築を中心とした、居ながらの耐震補強工事を可能としました。



内付工法 内装仕上げ例



外付工法 外観



ケー・エフ・シーはレクイエム・プロジェクトを応援します！



建技審証第 1203 号

せん断補強 RMA 工法

「既存ボックスカルバートや擁壁などの連続壁に対し、内空断面を侵さず補強を行いたい。」そんな希望にお応えするため開発されたのが、RMA 工法です。



RMA 工法施工前



RMA 工法施工後

【事業内容】

耐震関連工事の設計・施工及び環境・安全施設工事
建設用ファスナー類及び付属品の販売・施工
トンネル掘削用資材の販売

【事業所】

東京・大阪・名古屋・仙台
横浜・静岡・岡山・広島・福岡



株式会社 ケー・エフ・シー

<http://www.kfc-net.co.jp>